

令和5年度 入学試験問題

国語

九州国際大学附属中学校

【注意事項】

- 1 開始合図のチャイムが鳴るまで、この問題用紙の中を見てはいけません。
- 2 開始合図のチャイムが鳴ったら、最初に解答用紙と問題用紙に受験番号・氏名を書きなさい。
- 3 試験時間は50分です。
- 4 解答はすべて、問題の指示にしたがって解答用紙に記入しなさい。
- 5 問題用紙で、印刷がはっきりしないところがあったら、静かに手をあげなさい。
- 6 答案ができあがっても、終了合図のチャイムが鳴るまで静かに着席していなさい。

字数制限のある問題については、句読点なども一字とします。

受験 番号				氏 名	
----------	--	--	--	--------	--

一 次の文章をよく読んで、あとの問いに答えなさい。

道ばたにひっそりと咲く雑草の花に、心打たれるときがあるかも知れない。しかし、野生の植物が花を咲かせるのは、人間に見てもらうためではない。昆虫を呼び寄せて花粉を運ばせるためである。人知れず咲く小さな雑草の花であっても、①それは同じである。すべての花は昆虫を呼び寄せるためなのである。美しい花びらや甘い香りも、すべては昆虫にやってきてもらうためのものなのだ。そのため、②花の色や形にも、すべて合理的な理由がある。花は、③ナニゲなく咲いてはいるわけではないのである。

A、春先には黄色い色の花が多く咲くようになる。黄色い花に、好んでやってくるのはヒラタアブなど小さなアブの仲間である。もちろん、人間には黄色い色に見えても、昆虫に何色に見えているかは、昆虫に聞いてみないとわからない。よく昆虫には紫外線が見えるという話がある。黄色い花は紫外線が少ないので、紫外線が少ないというのが、アブが好む特徴なのかも知れない。アブは、まだ気温が低い春先に、最初に活動を始める昆虫である。そのため、春先の早い時期に咲く花はアブを呼び寄せるために、黄色い色をしているのである。

もつとも、アブが好むから黄色い花を咲かせるようになったのか、黄色い花が多くなって、アブが黄色を好むようになったのかは、「*」で、よくわからない。しかし、春先には黄色い花が咲き、黄色い花にアブが来るといふ植物と昆虫との④ヤクソク事ができあがったのである。

ただし、アブをパートナーとするには、問題があった。ミツバチのようなハナバチの仲間は、同じ種類の花々を飛んで回る。

B、アブはあまり頭の良い昆虫ではないので、花の種類を⑤シキベツするようないことはしない。そして、種類の⑥コトなるさまざまな花を飛び回ってしまうのだ。これは植物にとっては、都合の良いことではない。同じ黄色い花だからと言って、タンポポの花がナノハナに運ばれても、種子はできない。タンポポの花粉は、タンポポに運んでもらわなければならないのである。

C、アブに花粉を運んでもらう植物は、どうやってきちんと花粉を運んでもらえば良いのだろうか。③これは難題である。しかし、野に咲く雑草であっても、この難問を⑦カイケツしているのだから、すごい。

じつは、春先に咲く黄色い花は、集まって咲く性質がある。集まって咲いていけば、アブは近くに咲いている花を飛んで回る。そうすれば、結果的に同じ種類の花に花粉を運ぶことになるのである。特に、小さなアブは飛ぶ力がそんなに強くないので、まとまって咲いていけば、近場の花を回ってくれる。

D、春先に咲く野の花は、集まって咲く。春に、一面に咲くお花畑ができるのは、そのためなのである。

(稲垣栄洋『雑草はなぜそこに生えているのか』より)

(注) ※パートナー…共同で仕事をするときの相手。

※都合…その時の状況や事情。じょうきょう

問一 ㉓㉔㉕のカタカナを漢字に直して答えなさい。

問二 A D に当てはまる最も適切な言葉を次からそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。

ア それでは イ ところが ウ たとえば エ こうして

問三 ①「それ」が指し示す内容を、「くために花を咲かせること。」につながるように、本文中から十五字で書きぬきなさい。

問四 ②「花の色や形にも、すべて合理的な理由がある」とありますが、春先に咲くタンポポが黄色い色をしている理由を次のように説明しました。次の文の A に当てはまる言葉は五字で、イ に当てはまる言葉は三字で、本文中からそれぞれ書きぬきなさい。

アブは、まだ A 春先に活動を始めるので、そのアブにいち早く見つけてもらうために、アブが好む イ の少ない黄色を選んでいると考えられるから。

問五 * には、「永遠に答えが出ない」という意味の言葉が入ります。その言葉として最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 五十歩百歩 イ のれんに腕押し ウ ぬかにくぎ エ 卵が先かにわとりが先か

問六 ③「これは難題である」について、次の各問いに答えなさい。

- (1) この難題の答えとして、タンポポはアブのどのような特徴を利用しようとしていますか。「くという特徴。」につながるように、本文中から十二字で書きぬきなさい。
- (2) アブの特徴を利用した花の咲き方によって、春先にはどのような景色が広がりますか。二十字以内で書きなさい。

問七

本文の説明のしかたとして最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 最初に結論を示すことで、読み手に関心をもたせながら、テーマをほり下げてくわしく説明している。
- イ 説明をよりわかりやすいものにするため、複数の具体例を比較しながら、一つの結論に導いている。
- ウ ところどころに疑問文を投げかけることによって、つねに読み手に問題意識を持たせながら説明している。
- エ 専門的な言葉を多く使うことによって、書き手の専門性をアピールしながらわかりやすく説明している。

二 次の文章をよく読んで、あとの問いに答えなさい。

【ここまでのあらすじ】

夏休み、小学三年生の瑛介は血小板数値の経過観察で一か月以上入院し、退屈な日々を送っていた。そんなある日、病院にやって来たのが、「俺、田波壮太。三年。チビだけど、九歳」と陽気にあいさつする同年の男の子だった。彼は、低身長症（身長が伸びない病気）の検査のための入院であった。また、彼は遊びを考える天才で、瑛介とたちまち仲良くなった。しかし、壮太の退院が迫り、一緒にいられるのは、あと少ししかない状況である。

八月六日金曜日。ブレイルームに行くついでに壮太がいたけど、**X**心なしかぐったりしていた。

「寝不足？」

「それもあるけど、今日検査で飲んだ薬、血糖値下げるらしくて、頭がぼんやりしてるんだ」

「ああ、そっか」

それで今日は壮太の母親もそばにいるのか。

検査入院している子たちは、薬を飲んだ後に採血する。薬の種類や体質によっては副作用があるようで、気分が悪くなって吐いてしまう子も見たことがある。それに、検査中は寝てはいけないのに眠気の襲う薬が多いようで、母親たちが必死で子どもを起こしている姿には何度も出くわした。

「俺、ほかの薬は平気なのに。この薬、一番副作用が強いやつなんだよな」

「じゃあ、ゆっくりできる遊びしよう」

「おう。でも、寝ちゃだめだから、いっぱい楽しもう」

壮太は眠そうな顔で笑った。

「OKー」

だるいけどじっとしていると寝てしまいそうだという壮太と廊下に出て、じゃんけんには勝てば、グリコ・パイナップル・チョコレイトと文字の数だけ進めるゲームをした。ゆっくりでも歩けば、眠るのは避けられるだろう。

「俺の足短いから、なかなか進まないな」

壮太は三步進んでから言った。

「でも壮太のほうがじゃんけん勝ってるよ」

「そうだ！グー、チョキ、パー、その文字から始まる言葉なら何でもいいことにしよう」

「いいね。そのほうがおもしろそう！」

「グー！やったね。じゃあ、えっと、ぐつぐつよく煮たスープ」

じゃんけんして勝った壮太は、少し調子が出てきたのか大股で進んだ。

「なんだよそれ。よし勝った。じゃあ、ぼくは、パンダを見に動物園に行くのは日曜日」

ぼくも負けじと長い文を考えて歩く。

「えー、そうなんだ。動物園は土曜日じゃダメなんだ。お、俺もパーか。えっと、パリパリのポテトチップスを買うのは水曜日」

「なんで、曜日しぼり？」

ぼくらはグー、チョキ、パーで始まる言葉を言い合っては笑った。

※ ナースステーション前を通り過ぎようとすると、「ちょうどよかった。時間だよ」と、看護師さんにソファに座らされ、壮太は採血を受けた。

「ああ。血抜いたら、喉かわいたな」

壮太がナースステーション横の自販機を見てつぶやいた。

「水飲めないって、ちよつとつらいよな」

低身長検査中は絶飲絶食だ。おなかやすくのは我慢できるけど、水が飲めないのはしんどいらしく、子どもたちもよく「お茶ー！」

「喉かわいたー」と叫んでいる。ぼくもなんとなくY気が引けて、壮太といる時やプレイルームに検査の子がいる時は水分を摂らないようにしている。

「じゃあ、じゃんけんは休憩してゆっくり歩こう」

眠気に負けそうな壮太にぼくは言った。

「ああ、ごめんな。今日の俺あんまり楽しくないよな」

壮太はいつもより **A** した **㊦** 口調で言う。検査のための薬でこんなにしんどくなるんだ。いつも元気な壮太だけに、つらさがよくわかる。

「眠くてぼんやりしても、壮太は楽しいよ」

「そう?」

「もちろん」

「だいたいけど。おもしろくないチビなんて終わってるもんな」

「壮太はそう言って、**B** した目で笑った。

「壮太はおもしろいけど、でも、**①**おもしろくなくなっちゃって全然いいと思うよ」

「瑛ちゃんは、優しいよな」

「まさか」

「瑛ちゃんといると、気持ちがのんびりする」

② 壮太が見当違いに褒めてくれるから、何だか**⑥**居心地が悪くなって、ぼくは入院したてのころはわがままだったこと、最初は低身長けんとうちがの検査入院の子どもたちに冷たくしてたこと、今はなんとなくそのほうがここから早く出られるような気もして、みんなに優しくしてるだけだということを、**⑦**正直に話した。

「そうか。じゃあ、俺はチビだからおもしろくなって、瑛ちゃんは入院が長いから優しくなったってことか。瑛ちゃんが病気で、俺が小さくてよかったー」

「壮太の言うとおりかもしれない。だけど、やっぱり違う。ぼくは入院する前のほうが性格はよかった。「みんなはいいよな」って人をうらやむことはなかったし、「どうしてぼくばかりなんだよ」といらつくこともなかった。それに、壮太が楽しいことに、身長は関係ない。背が高く陽気じゃない壮太でも、ぼくは**⑧**一緒にいて楽しいって思うはずだ。そんなことを言おうと思ったけど、うまく伝えられる自信がなくてやめにした。

そんなことより、**C** 寝そうになる壮太を起こすことで精いっぱいだった。何度も廊下を**⑨**往復したり、プレイルームに戻ってゲームを試してみたり、次から次へといろんなことをして壮太の眠気を覚ました。

「はーこれで、解放だ!」

十二時前、最後の採血が終わって、管を抜いてもらうと、壮太はプレイルームの床ゆかにごろんと寝転ねころがった。

「おつかれ、壮太」

「サンキュー、瑛ちゃん」

「ぼくは何もしてないけどさ」

「なんか最終日に全然遊ばなくてもよかったな」

「そんなことない。一緒に話してただけで楽しかったよ」
ぼくが言うと、

「うん。俺も半分頭は寝てたけど、楽しかった」と壮太も言った。
そのあと、昼食ができたと放送が流れ、ぼくたちはそれぞれ部屋に戻った。

「またな」とは言えず、「じゃあ」とあいまいに微笑みながら。

昼ごはんを食べ終えて歯を磨いた後、壮太が母親と一緒にぼくの病室にやってきた。壮太の母親は大きなバッグを持ち、壮太もリュックを背負っている。

「いろいろお世話になりました」

壮太の母親は、ぼくとぼくのお母さんに頭を下げた。

「ああ、退院ですね。お疲れさまでした」

ぼくのお母さんが言った。

「瑛介君に仲良く遊んでもらって、入院中、本当に楽しかったみたいで」

「うちもです。壮太君が来てくれてよかったです」

お母さんたちがそんな話をしている横で、ぼくたちはお互い顔を見合わせて、かといって今この短い時間で話す言葉も見当たらず、ただなんとなく笑った。

「行こうか。壮太」

母親に肩に手を置かれ、

「瑛ちゃん、じゃあな」と壮太は言った。

「ああ、元気でな」

ぼくは手を振った。

壮太は、

「瑛ちゃんこそ元気で」

そう言ってくるりと背を向けると、そのまま部屋から出て行った。

壮太たちがいなくなると、

「フロアの入り口まで見送ればよかったのに。」
◎案外二人ともお別れはあっさりしているんだね。ま、男の子ってそんなもんか」と

お母さんは言った。

お母さんは何もわかっていない。あれ以上言葉を発したら、泣きそうだったからだ。きっと壮太も同じなのだと思う。もう一言、言葉を口にしたら、あと少しでも一緒にいたら、さよならができなくなりそうだった。口や目や鼻。いろんなところが **D** 熱くなるのをこらえながら、ぼくは「まあね」と答えた。

(瀬尾まいこ『夏の体温』より)

(注) ※ブレイルーム：病院の子ども達が遊べる場所。 ※副作用：薬が病気を治療する以外に人体に及ぼす作用。有害なものが多い。

※ナースステーション：看護師が集まって待機している場所。

問一 ㉠㉡㉢の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

問二 **A** **D** に当てはまる最も適切な言葉を次からそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。

ア じんと イ とろんと ウ うっかり エ おっとり

問三 …… X 「心なしか」、Y 「気が引けて」の本文中における意味として、最も適切なものを次からそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。

X 「心なしか」

ア とりとめもなく イ 気のせい

ウ 情けなくも エ 思ったとおり

Y 「気が引けて」

ア やる気になって イ おそろしくなつて

ウ こらえきれなくて エ 気おくれして

問四 ———— ① 「おもしろくなくたって全然いいと思うよ」とありますが、瑛介は、どういう意味でこの言葉を言っていますか。その

ことが分かる一文を本文中から探し、初めの五字を書きぬきなさい。

問五

——②「壮太が見当違いに褒めてくれる」とありますが、なぜ瑛介は、「見当違い」と思っているのですか。その理由を説明した次の文の*に当てはまる言葉を本文中の言葉を使って、二十五字以内で書きなさい。

壮太は、ぼくが心から他人を優しく受け止める性格のように思っているようだが、本心は、*だけで自分の利益のためにしていると考えているから。

問六

~~~~部のやり取りに表れている、瑛介と壮太の様子を説明したものととして、最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア お互いに必要最小限の別れのあいさつをすることによって、過去の出来事には一切こだわりを持たず、明日からの生活に明るく立ち向かっていこうとする様子。

イ 母親たちにこれ以上心配をかけないようにするために、短い別れのあいさつにとどめ、また再会したときにゆっくり話ができればいいとあきらめている様子。

ウ あっさりとした別れのやりとりのように見えるが、二人とも泣き出しそうなほどつらくて、その悲しみをさとられないように精いっぱいがまんしている様子。

エ 二人の力ではどうすることもできない別れがおとずれ、仕方のないものとして受け入れざるをえず、病気になるってしまったことを悔しく思っている様子。

### 問七

この文章における表現の工夫として、最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア たとえや音を表す言葉を多用することによって、読み手がその様子をありありと思い浮かべやすくなるよう工夫している。

イ 短い会話のやり取りを通して、読み手をその場にいるかのように感じさせ、登場人物と同じ気持ちになりやすくしている。

ウ どこどころに過去の二人のやり取りをはさみこむことによって、読み手に二人のきずなの深まりも理解できるようにしている。

エ 病気という重いテーマでありながら、周囲の人たちの明るい様子をえがくことによって、前向きな印象になるよう工夫している。

〔三〕 次の問いに答えなさい。

問一 次の漢字一字を頭につけることで三字の熟語が成立する言葉をそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。

① 「非」 ② 「新」 ③ 「未」

- |   |    |   |    |   |    |
|---|----|---|----|---|----|
| ア | 発売 | ア | 公開 | ア | 完成 |
| イ | 確認 | イ | 機会 | イ | 始末 |
| ウ | 公式 | ウ | 対面 | ウ | 注意 |
| エ | 条理 | エ | 記録 | エ | 関係 |

問二 次の□に同じ漢字を入れると四字熟語ができます。□に入れるべき漢字一字をそれぞれ答えなさい。

- ① 同じテーマで描いた絵なので、きあがった作品は□人□色で、とてもおもしろかった。
- ② A市は□産□消を進めるため、ホームページでお店の情報などを発信している。
- ③ 古来、時の権力者が□老□死の薬を追い求めたという伝説は多い。

問三 次のカタカナの漢字と同じ漢字のものをそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。

- ① お茶をいただくときの作ホウを教わる。
- ア ヒツジがホウ牧されている。
- イ お世話になった方のご自宅をホウ問する。
- ウ 姉は弁護士を目指しホウ律を学んでいる。
- エ 父はよくホウ道番組を見ている。
- ② 国語ジ典を引いて言葉を調べる。
- ア 日程の関係を次の大会をジ退しなければならない。
- イ 先日のテストでは時ジ問題が多く出題された。
- ウ 京都にあるジ院について話を聞く。
- ③ 次のカタカナの漢字と同じ漢字のものが得られる。
- ア 成人すると選挙ケンが行われた。
- イ 三年前の事ケンについて調べる。
- ウ 品質を保つために点ケンを念入りにする。
- エ 先生はケンこわそうに見えるが実はやさしい。
- ④ ボランティア活動にサン加する。
- ア この液体を調べたらサン性であることがわかった。
- イ エコバッグを持サンして買い物をする。
- ウ 残念なことに公園にゴミがサン乱していた。
- エ クラスメイトの考えにサン成する。

